電磁気学 10/30 宿題

1. 次の式を導け.

$$\boldsymbol{E} = -\left(\frac{\partial \phi}{\partial r}\boldsymbol{e}_r + \frac{1}{r}\frac{\partial \phi}{\partial \theta}\boldsymbol{e}_{\theta} + \frac{1}{r\sin\theta}\frac{\partial \phi}{\partial \varphi}\boldsymbol{e}_{\varphi}\right) \tag{1}$$

$$E_r = -\frac{\partial \phi}{\partial r} = \frac{p \cos \theta}{2\pi \varepsilon_0 r^3} \tag{2}$$

$$E_{\theta} = -\frac{1}{r} \frac{\partial \phi}{\partial \theta} = \frac{p \sin \theta}{4\pi \varepsilon_0 r^3} \tag{3}$$

$$E_{\varphi} = -\frac{1}{r\sin\theta} \frac{\partial\phi}{\partial\varphi} = 0 \tag{4}$$

2. 半径 *a* と *b* の 2 つの球状導体を十分に離して置き , この間を細い導線でつなぐ . これに総量 *Q* の電荷を与えたときの両球の表面での電界を求めて , 次の関係が成り立つことを示せ .

$$E = \frac{\sigma}{\varepsilon_0} \tag{5}$$

3. 半径 *a*, *b*, *c* の 3 つの球状導体を十分に離して置き,これらの間を細い導線でつなぐ.これら全体に総量 *Q* の電荷を与えたときに,個々の球の電位はどうなるか.また,個々の球の表面上の電荷密度はどうなるか.

4. 半径 b の同心円状の空洞をもつ半径 a の球状導体があり, p45 図 1.32(b) のように接地してある. 中心 O に点電荷 q を置いたとき,空洞の内壁と導体の外側表面上に誘起される電荷の密度,および導体内外の電界と電位を求めよ. また, b=10[cm], $q=2.5\times10^{-10}$ [C], r=5[cm]の条件での電位を求めよ.